

令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Aブロック 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート 第3試合

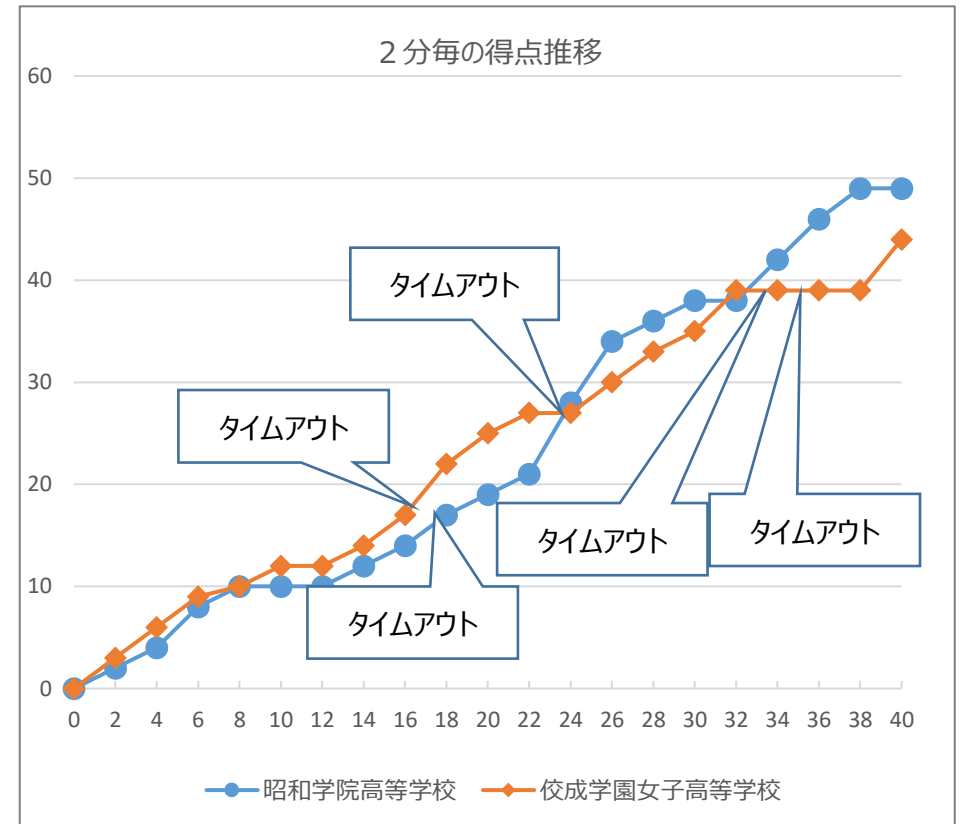
チームA		10 1st 12		チームB
昭和学院高等学校 (千葉県)	49	9 2nd 13	44	佼成学園女子高等学校 (東京都)
		19 3rd 10		
		11 4th 9		
		OT		

Aチーム： 昭和学院高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	清水 さくら	6	2	11	0	1	0	0	2	0	2	2
2		5	前田 珠涼											
3		6	吉川 佳那											
4	*	7	渡部 結	4	0	5	2	6	0	2	3	5	10	15
5	*	8	殖栗 佳穂	14	0	0	7	21	0	0	2	4	3	7
6	*	9	月松 蒼	11	2	8	2	9	1	2	1	1	0	1
7		10	長谷部 こころ	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0
8	*	11	山下 笑侖奈	10	0	0	4	8	2	3	1	2	2	4
9		12	石井 杏奈	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2
10		13	高橋 優	2	0	3	1	1	0	0	1	0	6	6
11		14	衛藤 侖奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12		15	濱裕 あかり	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	4
13		16	藤松 柚乃											
14		17	中尾 果楓											
15		18	赤尾 さやか											
HC/TEAM			鈴木 親光									3	11	14
			合計	49	4	28	17	48	3	7	14	20	35	55

Bチーム： 佼成学園女子高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	太田 陽彩											
2	*	5	木村 沙来	7	1	6	2	9	0	0	2	0	3	3
3		6	大内 鈴佳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4	*	7	立花 真白	9	2	10	0	4	3	4	2	0	2	2
5	*	8	手島 深月	9	0	0	4	11	1	2	4	2	6	8
6		9	金木 蘭											
7	*	10	江上 ひまり	14	1	6	3	13	5	7	3	2	4	6
8		11	石川 愛優											
9		12	三好 優子											
10		13	内海 琴音	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11		14	宮脇 莉子	5	1	4	0	3	2	2	3	2	3	5
12	*	15	中村 彩花	0	0	0	0	1	0	1	1	2	3	5
13		16	岩田 梨花											
14		17	須加 千尋											
15		18	臼井 舞											
HC/TEAM			結城 葉月									1	4	5
			合計	44	5	26	9	42	11	16	16	9	25	34



戦評

記者：古屋 勝規 (山梨県高体連)

1Q、昭和学院マンツーマンディフェンス、佼成女子2-1-2マッチアップゾーンでのスタート。佼成女子はディフェンスでリズムを作り、#5、#7の3Pで得点を重ねる。昭和学院は#8のジャンプシュートで得点する。10-12佼成女子リードで1Q終了。2Q、佼成女子は#7や#5が果敢にアタックをする。一方、昭和学院は#4の3Pで追いつく。昭和学院はさらにディフェンスの強度を上げ、速攻での得点を試みるが、得点が伸びない。佼成女子は昭和学院の高さに物怖じせず#10、#5が果敢にゴール下ヘアタックし、ファウルを誘う。19-25佼成女子リードで2Q終了。3Q、佼成女子#5のジャンプシュートが決まる。昭和学院は#11のゴール下、早いランディションからの#9のレイアップで対抗する。開始3分半で昭和学院#7のアタックからの得点で逆転。昭和学院は#8がシュートが決まりだし、引き離しにかかるが、佼成女子#14の3P、#10のカッティングからのアタックで引き離されない。38-35昭和学院リードで3Q終了。4Q、佼成女子#8のゴール下パワープレイで得点。残り8分、佼成女子#10、#8の2対2で逆転するも、昭和学院#7のジャンプシュートで再逆転。佼成女子は、最後まで喰らい続けたが、49-44で昭和学院が勝利。高さや堅い守備、早いランディションの昭和学院に対し、佼成女子は激しいゾーンディフェンスで対抗し、一進一退の試合であった。

主審	第1副審	第2副審
坂 美佑紀 (茨城県)	河野 仁 (山梨県)	山本 恵一 (山梨県)